

異種材料の最新接着技術と活用事例

講師： 若林 一民氏 エーピーエス リサーチ 代表

クルマ、車両の軽量化にむけて、従来の金属材料（鋼材）の一部が、アルミニウムや複合材料（CFRP&CFRTP など）のような軽くて、強靱な材料への採用が進んでいる。接合の手段も従来の溶接に替わり、異種材料の接合が可能な接着（接着剤接合）の採用に拍車がかかっている。このセミナーは、以下のキーワードを主眼にしている。①異種材料の構造接着、②新規構造用接着剤、③異種材料の接着、④金属の表面処理、⑤プラスチックの表面処理

【講師経歴】 エーピーエス リサーチ代表。1967年、東京理科大学理学部応用化学科卒業、ノガワケミカル入社。1967～1970年、通商産業省（現経済産業省）工業技術院東京工業試験所（現産業技術総合研究所）に出向、高分子合成を研究。その後、ノガワケミカルにて、新規接着剤の開発、技術サービス、販売、製造などの実務と管理・監督業務に携わる。2000年に代表取締役社長。2007年に取締役退任、接着・粘着・シーリングの接着コンサルタント事務所のエーピーエス リサーチを設立。

【活動】 (一社)日本接着学会 副会長、日本接着剤工業会 副会長などの要職歴任

【著書】 接着管理（上）、高分子刊行会（1990）、接着管理（下）、高分子刊行会（1992）、接着技術ノウハウ（基礎編）、日経BP社（2015）、接着技術ノウハウ、（応用編）、日経BP社（2017）以上の他に、共著書多数。

開催日時	2017年6月29日(木) 10:30～16:30	【会場】	ちよだプラットフォームスクウェア 503 会議室 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21
受講料	49,000円(税込) ※昼食、資料代含 * メルマガ登録者 44,000円(税込) * アカデミック価格 35,000円(税込)		

★ 2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合2人目は無料です。★【セミナー参加対象者】接着剤、接着に関する仕事をする接着剤メーカー及びユーザの中堅～上級の技術者が対象★【セミナーで得られる知識】日本の接着技術は世界のトップレベルであるとの認識であったが、実用レベルで市場を見るならば、必ずしもそうでない。特に自動車構造用接着剤の実用においては、ドイツなどヨーロッパに大きく遅れを取っている。以上のことから次の2つを学習して欲しい。①異種材料の構造接着技術、②自動車・車両構造用接着技術の最新技術動向

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

第Ⅰ部 異種材料の最新接着技術

- 1.1 接手法の長所・短所
- 1.2 何故、異種材料の接着なの？
- 1.3 金属とプラスチックの接着
- 1.4 接着の阻害因子
- 1.5 金属表面構造と特性
- 1.6 表面処理の必要性和工法
- 1.7 プラスチックの表面処理
- 1.8 プラスチックの表面処理手法
- 1.9 表面処理硬化の確認
- 1.10 軟鋼板とCFRPの接着
- 1.11 軟鋼板とPPの接着
- 1.12 PPの表面処理（イトロ処理）
- 1.13 PAの接着・接着剤・表面処理
- 1.14 フッ素樹脂と他材の接着
- 1.15 金属とゴムの接着
- 1.16 被着材の組み合わせと接着方法
- 1.17 ゴムの簡易鑑別法
- 1.18 各種ゴムの性能
- 1.19 ゴム用配合剤
- 1.20 ゴムの加硫接着
- 1.21 各種ゴムの表面処理
- 1.22 加硫ゴムの表面処理手法
- 1.23 加硫ゴム用接着剤
- 1.24 接着事例

第Ⅱ部 自動車・車両用構造接着技術の動向

- 2.1 一般的な自動車製造工程
- 2.2 代表的な接着関連材料
- 2.3 自動車における粘着・接着材料の使用部位
- 2.4 構造用接着剤の適用部位
- 2.5 スポットウェルドボンディング
- 2.6 ヘミング用接着剤
- 2.7 ダイレクトグレージング技術
- 2.8 ブレーキ部品の接着
- 2.9 軽量化に向けての指針
- 2.10 車両用パネルの接着
- 2.11 フィレットの効用
- 2.12 構造接着と構造用接着剤
- 2.13 エポキシ樹脂系構造用接着剤
- 2.14 第2世代のアクリル系接着剤（SGA）
- 2.15 ポリウレタン系構造用接着剤
- 2.16 PP用、変成シリコン系接着剤
- 2.17 PP用反応形アクリル系構造用接着剤

弊社記入欄		セミナー申込書	
セミナー名		異種材料の最新接着技術と活用事例	
所定の事項にご記入下さい		会社名(団体名)	TEL :
メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		住所 〒	FAX :
			E-mail :
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職
お支払方法		銀行振込・その他	氏名
			お支払予定
			2017年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789